

2021年3月26日  
損害保険ジャパン株式会社

## 常陸大宮市との『包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン株式会社（取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）は、市民サービスの向上や地域活性化に関する取組みにおいて、相互協力のもとに推進するため、常陸大宮市（市長：鈴木 定幸）と『包括連携協定』を3月26日に締結しましたのでお知らせします。

### 1. 背景・経緯

損保ジャパンは、「市民、行政、NPOなどとの地域の課題解決に向けた協働を通じ、持続可能な社会づくりに貢献をすること」をCSRの重点課題のひとつとしています。

本業である保険を通して得た幅広いネットワークやリスク管理の専門的なノウハウを生かして、安心・安全・健康に資する地域貢献活動を連携して行うことを常陸大宮市に対してご提案し、協議を進めた結果、このたびの包括連携協定に至ったものです。

### 2. 協定の目的

常陸大宮市と損保ジャパンは、働き方改革および女性活躍の推進や防災・減災対策に関することといった、幅広い分野での緊密な相互連携と協働による活動を推進し、地域活性化と市民サービスの向上に取り組めます。

### 3. 協定の主な内容

損保ジャパンの強みや特徴を生かせる以下の8分野において業務提携を行います。

- (1) 戦略的な産業振興に関すること
- (2) 観光誘客の促進に関すること
- (3) 活力ある農業の振興に関すること
- (4) 移住・定住の促進に関すること
- (5) 地域の人材育成・確保に関すること
- (6) 結婚・出産・子育ての支援に関すること
- (7) 安全・安心なまちづくりに関すること
- (8) その他両者が協議し合意した事項

### 4. 今後について

損保ジャパンは、今後も地方自治体と連携しながら、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

以上